



2020年2月14日

各位

会社名 パ ス 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 中谷 文明
(コード番号 3840 東証二部)
問合せ先 執行役員管理本部長 梶川 量由
(TEL. 03-6823-6664)

業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

2019年5月14日に公表いたしました2020年3月期の連結業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期 通期連結業績予想値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 3,498	百万円 34	百万円 34	百万円 △37	円 △1.34
今回予想(B)	2,507	△612	△612	△700	△24.79
増減額(B-A)	△991	△646	△646	△663	—
増減率(%)	△28.3	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	3,678	5	5	157	5.58

2. 修正の理由

当社は新経営体制の下で事業のリストラクチャリングを開始いたしました。本日別途公表の「BGL社及びBlockshine社との日本国内におけるブロックチェーン事業の共同事業展開に関する包括的業務提携契約の解消及びブロックチェーン関連事業撤退についてのお知らせ」のとおり、当事業から撤退したことに伴い、第3四半期連結累計期間において、事業計画に織り込んでいた売上高412百万円の減少並びに事業撤退に伴う損失を販売費及び一般管理費に205百万円、特別損失に66百万円を計上いたします。また、化粧品及び美容関連の通信販売事業において、新商品の開発及び販売が計画通り進捗しなかったことなどから、売上高は当初計画に対し579百万円減少する見込みです。また、来期に向け先行投資として広告宣伝費等84百万円の計上を見込んでおります。その結果、通期連結業績予想は当初より売上高で991百万円の減少、営業利益で646百万円の減少、親会社株主に帰属する当期純利益で663百万円の減少となる予想です。

3. 今後の展開について

今後につきましては、2020年2月27日開催予定の臨時株主総会での決議による新経営陣の下で、引き続き各事業のリストラチャリングを進めると共に、大胆な成長戦略に舵を切り、早期に企業価値向上を実現する方針です。また、事業戦略推進にあたっては、コンプライアンスの徹底やコーポレートガバナンスの強化を最重要視し、ステークホルダーからの信頼獲得に向け邁進してまいります。

4. 特別損失の計上及びその内容

ブロックチェーン関連事業を撤退したことに伴い、当第3四半期連結累計期間において特別損失に事業撤退損失66百万円を計上いたしました。

以 上